

安全のために必ず守ること

三菱換気空清機
クリアロスナイト®

取扱説明書

お客様用

名

- VL-80UL₂、-BE (引きひも専用)
(給気清浄機能強化タイプ)
- VL-80ULF₂、-BE (引きひも専用)
- VL-100U₂、-BE (引きひも専用)
- VL-100EU₂、-BE (壁スイッチ専用)
(給気清浄機能強化タイプ)
- VL-100EUF₂、-BE (壁スイッチ専用)
(給気清浄機能強化タイプ)
- VL-1 40U₂、-BE (引きひも専用)
- VL-1 40EU₂、-BE (壁スイッチ専用)

もくじ

ページ	お使いにになる前に	お使いにになる前に
3	安全のために必ず守ること	2～3
3	ご使用にあたつてのお願い	3
4	各部のなまえ	4
4	使用前の準備	4
5	使いかた	5
5	運転のしかた	5

お手入れ・困ったとき

- お手入れのしかた 6～7
- 「故障かな？」と思ったら 8
- アフターサービス 8
- 仕様 8

お手入れ・困ったとき

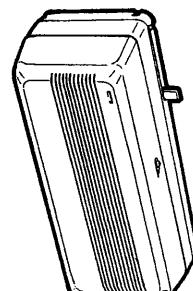
- お手入れのしかた 6～7
- 「故障かな？」と思ったら 8
- アフターサービス 8
- 仕様 8

次のようなマークが必要な
情報をお示しています。

お問い合わせ
お問い合わせ

正しく使っていただくための情報です。
便利にご利用いた
参考ページを示します。

ページ



- ★ご使用の前に正しく安全にお使いいただきたい。その後大切に保存し、必要なときはお読みください。
- ★同封の「三菱電機お客様相談窓口一覧表」は大切に保存してください。
- ★お客様自身では取扱いができない。(安全や機器の確保ができない)

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。
- △警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに至る可能性があるもの
- △注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家財などの損害に結びつくもの
- 図記号の意味は、次のとおりになっています。

- 禁止
- 止
- 分解禁止
- 水ぬれ禁止
- 接触禁止
- 面に貼り付けよう
- 電源プラグを抜く

形名	警告
VL-80UL ₂ 、-BE	●可燃性ガスが漏れたりした場合はロスナイのスイッチを入れない (電気着火点の火花により爆発する原因になります)
VL-80ULF ₂ 、-BE	●分解・改造はしない (火災・感電・けがの原因になります)
VL-100U ₂ 、-BE	●修理はお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください
VL-100EU ₂ 、-BE	●製品を水につけたり、水をかけたりしない (火災や感電の恐れがあります)
VL-100EUF ₂ 、-BE	●交流100Vを使用する (直流や交流200Vを使用すると感電の原因になります)
VL-1 40U ₂ 、-BE	●浴室など湿気の多い所に取付けられないか確認する (火災や感電の恐れがあります)
VL-1 40EU ₂ 、-BE	●お買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください (火災や感電の原因になります)
VL-1 40EU ₂ 、-BE	●お手入れの際は、ほこりが付着していないか確認し、がたつきがないよう刃の根元まで確実に差し込む (火災や感電の原因になります)
VL-1 40EU ₂ 、-BE	●お手入れの際は、必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く ねれた手で電源プラグを抜き差ししない (感電やけがをすることがあります)
VL-1 40EU ₂ 、-BE	●異常時(にげ臭い等)は、運転を停止して分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く (異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります)
VL-1 40EU ₂ 、-BE	●お買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください (新鮮な空気が取り入れられず、燃焼力不足等の排気を吸込まない位置にあるか確認する)
VL-1 40EU ₂ 、-BE	●外気の取り入れ口は、燃焼力不足等の排気を吸込まない位置にあるか確認する (新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸欠状態になる恐れがあります)

各部のなまえ

注意

- ロスナイの風が直撃あたるとこに燃焼機器を置かない
(不完全燃焼による事故の原因になることがあります)
 - 高温や直接炎があつたり、油煙の多い場所では使用しない (火災の恐れがあります)
取付けられている場合は、お買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください
 - 亂暴な操作は危険です。電源コードを抜くときは必ず手を離さないでください。
 - 亂暴な操作は危険です。電源コードを差し込むときは必ず手を離さないでください。
 - 取付けられない場合は、お買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください
 - 天井に取付けられない場合は、お買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください
 - 取付けられている場合は、お手入れの際は手袋を着用して行う
(火傷をすることがあります)
 - お手入れ後の部品の取付けは確実に行う
(落下一步によけがをすることがあります)
 - 長期間使用しないときは、必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)
 - システム部材の室外フードと製品が確実に取付けられているか確認する
(雨水の侵入による感電、火災や財物等を漏らす原因になります)
 - 取付けられていない場合は、お買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください
 - 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持つて引き抜く
(感電やショートして発火することがあります)

を使用にあたつてのお願ひ

この製品は換気する際、冬期屋外の冷えた空気に室内空気の熱を伝えて室内に取り入れます。そのため、外気温が（約-5℃）よりも低い場合は、室内空気中の結露を防ぐために、排水管下部を結露する場所で排水する必要があります。

①外気温が-5°Cより低下する場合は運転を停止してください。

②風の強い時や吹雪などの場合には本体背面のシャッターを開じてください。

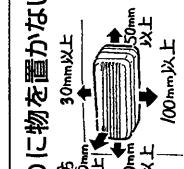


スプレー（殺虫用・整髪用・掃除用）
を直接かけない



引きひもは、ななめに引かない
(引きひも専用タイプのみ)

製品のまわりに物を置かない
前方 30mm以上



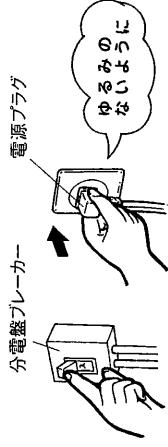
風の吹出口・吸込口がふさがれたり、ロスナイエレメントのお手入れができないことがあります。電源プラグがコンセントから抜げなくなります。

パラリ・奋斗がけ!!



十分な換気ができません。

使用前の準備



電源を入れる

1. 分電盤ブレーカーを入れる。
2. 電源プラグをコンセントに差し込む。
(引きひも専用タイプのみ)

(引きひも専用タイプのみ)

4

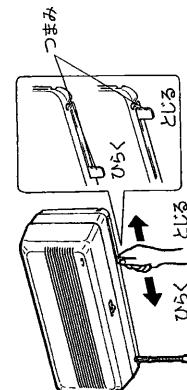
三

運転のしかた

お願い

冬期には、シャッターの動作が重くなることがあります。無理に動かさず、ロスナイを運転し軽く動くようになつてから操作してください。

外気侵入防止シャッターの開閉操作



運転/停止をしたいとき

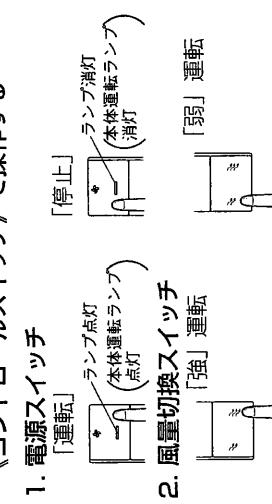
引きひも専用タイプの場合



お願い

● シャッターが「とじる」の位置にあると、引きひもをひいても運転できません。

《コントロールスイッチ》で操作する



お願い

● スイッチを入れたあとシャッターが開になるまで運転しません。

運転するときは

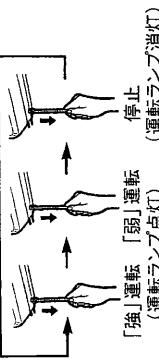
《引きひもタイプの場合》

運転するときはシャッターのつまみを左側「ひらく」へ動かす。シャッターが開いていないと運転できません。

《壁スイッチタイプの場合》

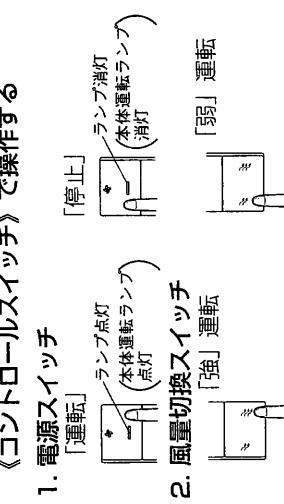
運転するときはコントロールスイッチの電源スイッチと運動して自動的にひらく。シャッターのつまみを右側「とじる」へ手で動かす。

引きひもで操作する



● シャッターが「とじる」の位置にあると、引きひもをひいても運転できません。

《コントロールスイッチ》で操作する



シャッターの清掃

……6か月に1回以上



5

お願い

● 清掃：掃除機でほこりを吸い取る。

● 外気清浄フィルターは中性洗剤を入れた水またはぬるま湯で水洗いできます。

● 高性能除じんフィルターは水洗いでできません。

● 水洗い回数5～6回を目安に。

● システム部材(F-30F)と交換。

● 高性能除じんフィルター1年に1回以

上、システム部材(F-80HF)と交換

お入れのしかた

△警告

● お手入れの際は必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコントラクトから抜いて行なうことをおこります。

● お手入れの際は手袋を着用して行なうことをおこります。

● お手入れの際は必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコントラクトから抜く。

● お手入れの際は必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコントラクトから抜く。

△注意

● お手入れの際は必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコントラクトから抜く。

● お手入れの際は手袋を着用して行なうことをおこります。

△お手入れ・困ったとき

● お手入れの際は必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコントラクトから抜く。

● お手入れの際は手袋を着用して行なうことをおこります。

「故障かな?」「と思ったら

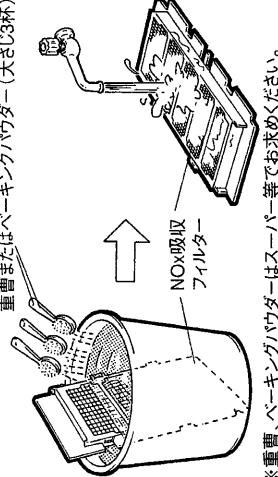
次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また右記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグを抜いてからお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検してください
運転しない	本体へ通電されていますか？	●電源プラグを点検します ●分電盤アレーマーを点検します ●停電ではありませんか？
壁スイッチの操作と動作が違う(壁スイッチタイプ)	誤結線です	工事店へ確認します
ブザー音がする	誤接続です	工事店へ確認します
音がする	パネル、フィルターがしつかり取り付けられていますか？ フィルターが目つまりしているませんか？	取付け直します 清掃します

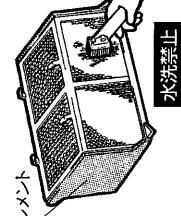
1. (アクリル材18kg)の氷に大きさじ3杯の重曹(じょうそう)またはベーキングパウダーを入れて溶かす。
（アルカリオン水を使用の場合は、重曹は不要）
 2. NOx吸収フィルターを約60分間つけ置きする。
 3. 水ですすぎ洗いをする。
 4. ティッシュ等の上に置き水気を取る。

お願い

● NOx吸収フィルターは落としたり、強く押さえると割れることがあります。ていねいに扱つください。

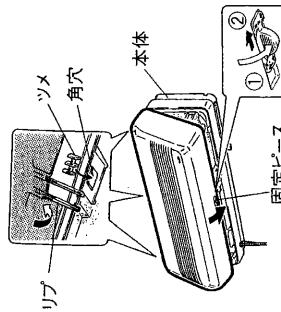
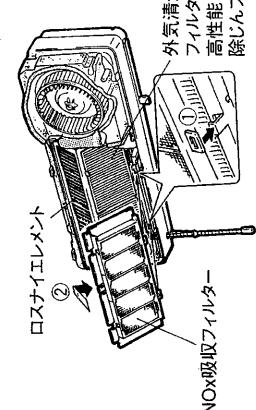


ロスナイエレメントの清掃



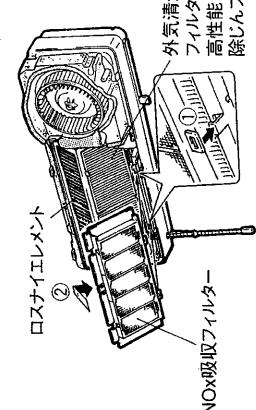
パネル・本体の清掃

- パネル・本体が汚れてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤がのこらないよううきりながら布で拭き取る。



お願い お手入れに下記の溶剤などを使用すると変質・変形する恐れがあります。アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油等の揮発性溶剤は絶対に使わないでください。

- お手入れ後の部品の取付けは確実に行う
(落下によりけがをすることがあります)
 - 1. フィルターをロスナイエレメントに取付け
る。
 - 2. ロスナイエレメントはフィルターを下側にし
て押しこむ。
 - 3. NO_x吸収フィルターをロスナイエレメントに
取付けする。(給気清潔機能強化タイプのみ)
 - 4. バネルを本体上側へ引っ掛け、下部を押えて
はめ込む。
 - 5. 固定ビースを右側「固定」の方向へ動かす。
 - 6. 電雷盤ブレーカーを入れるか、電源プラグを
コンセントに差し込む。
 - 7. 組立てが終わりましたら、次の確認をする。
(1)各メカニカル部品(マウント、スプリング等)にわざり、(2)各
接続部にわざり、(3)各部品の組立順序と逆の順序で組み立てる。)



卷五

三菱換気空清機 リンゴロスナーのアフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。

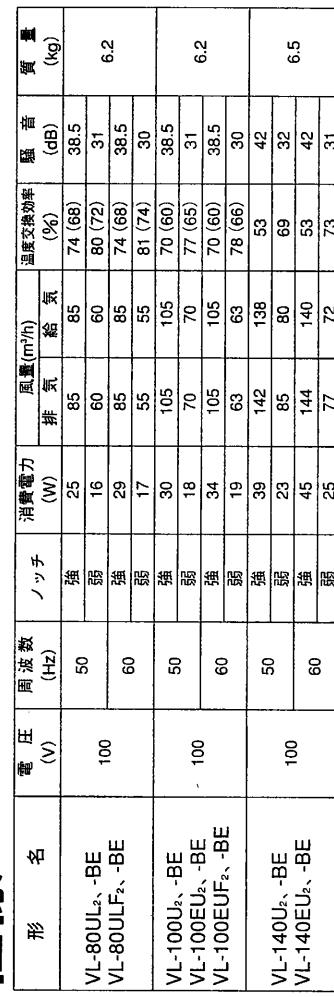
アフターサービス

- 水、熱湯、薬品、揮発性の溶剤などをかけないでください。
 - 火に近づけないでください。
 - 銅金、ドライバー、掃除機の使いノズルなどを持ち強く当てないでください。

お願い

パネル・本体の清掃

- パネル・本体が汚れしてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布を固うきれいな布で拭き取る。**



上記値は、JIS規格（JIS C 9603）に基づいて測定した値です。特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値よりも高くなる場合があります。